

電気かき氷器

**KI-D682**

## 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管してください。

### もくじ

安全上のご注意 .....	1・2
用上の注意とお願い .....	3
部の名称	
本体の取り付け・取りはずしかた .....	4
容器の組み付け・取りはずしかた	
使いかた .....	5・6
お手入れ .....	6
保管のしかた .....	7
こんなときは .....	7
アフターサービス .....	8
仕様	

## ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のもです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 警告



分解禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしないでください。  
ショート・感電の恐れがあります。



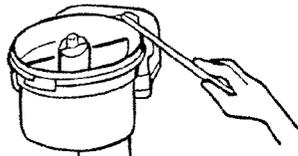
禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。  
感電・けがをすることがあります。



禁止

フタをはずして、スイッチ部を細い棒などで押さないでください。  
スイッチが入り、回転板が回転して危険です。



## 注意



接触禁止

カッターは鋭利ですので直接手を触れないでください。

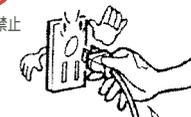


けがの原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらないでください。



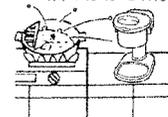
感電事故の原因となります。



禁止

次の場所では使わないでください。

- ・水のかかる所や湿気のある所。
- ・ストーブの近くや直射日光のあたる所。
- ・油のかかる所。



故障や火災の原因となります。



禁止

本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。



故障や感電の原因となります。



強制

電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして、発火することがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



禁止

交流 100V以外では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・漏電火災の原因となります。



プラグを抜く

本体・容器のお手入れは電源プラグを抜いてから行ってください。

けがをしたり、感電の恐れがあります。



禁止

不安定なところでは使用しないでください。

製品が不安定となりけがの原因となります。

# ⚠️ 使用上の注意とお願い



連続使用は5分以内にしてください。  
モーター故障の原因となります。



氷以外のものは入れないでください。  
けがをしったり故障の原因となります。



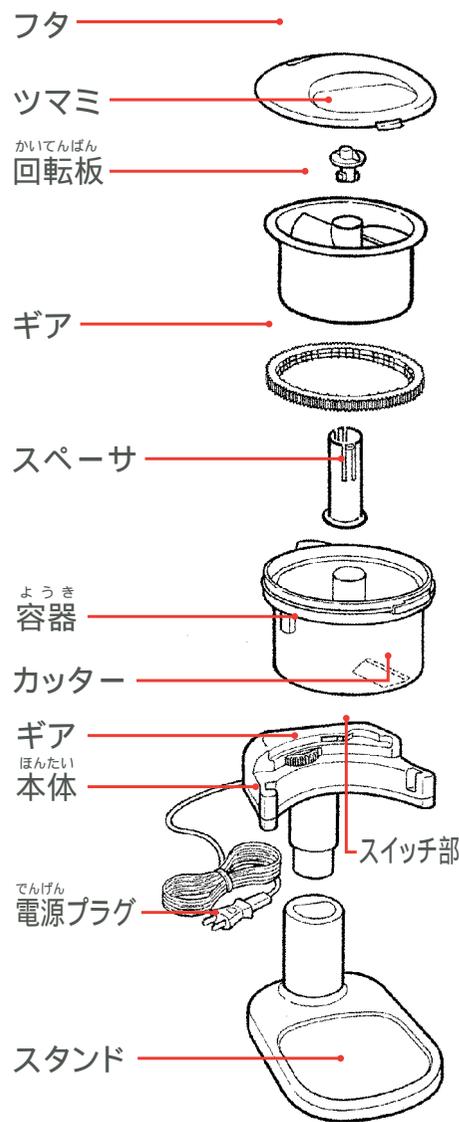
使用中に移動させないでください。  
けがの原因となります。



カッターの取付ネジは絶対にゆるめないでください。  
カッターのぞろは調整済です。

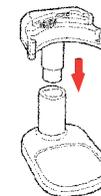


# か く ぶ めいしやう 各部の名称



氷は製氷皿で作る角氷が適しています。

# ほんたい と つ と 本体の取り付け・取りはずしかた



## と 取り付け

上図のように本体をスタンドに差し込みます。

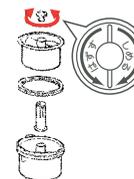
## ちゆうい ご注意

前後方向を確かめて正しく取り付けてください。

## と 取りはずし

スタンドを手で押え本体を持ち上げます。

# ようき く つ と 容器の組み付け・取りはずしかた



## ちゆうい ご注意

容器に氷が残ったまま組付ける場合、氷がはさまって、ツマミが固定できないことがありますので、氷を取り除いてから行ってください。回転板とギアが確実にセットされないと、ツマミが固定できません。スペースと回転板はツメで止まる位置がありますので、確実に固定してください。

# つか 使いかた

## 1. 容器を本体におきます。



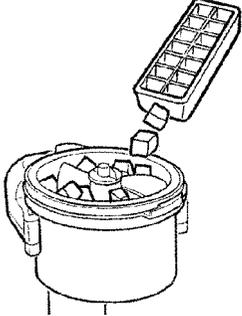
容器にギヤ、回転板、スペーサがセットされ、ツマミでしっかり固定されていることを確認します。本体におくときは、容器のギアと本体のギアが確実にかみ合う様に、回転板を少し回しながらおきます。

## 2. 器をスタンドにおきます。



カッターの真下に器がくるようにおいてください。カッターは容器の前側に取り付いています。

## 3. 氷を容器にいれます。



入れる氷の量は回転板よりはみ出ない程度にしてください。

くっついて氷はバラバラにしてください。

冷凍庫の製氷皿で作る角氷が適しています。

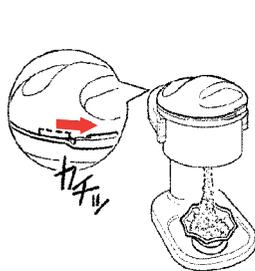
表面の溶けかかった水では、水っぽくなります。できるだけ冷凍庫から出したばかりの水で使ってください。

市販のロックアイスは大きすぎたり、形が、いびつだったりして良くけずれない場合があります。

## 4. フタを容器にかぶせて電源プラグを差し込みます。



## 5. フタを回して、氷を削ります。



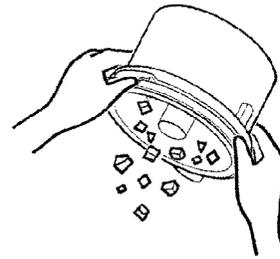
フタをスタートの方向に「カチッ」と音がするまで回すと、回転板が回転し、氷を削ります。

### ちゅうい ご注意

使用中に回転板が停止した場合は、すぐにフタをスタートの方向に回して中止してください。その時には容器をとりはずし、回転板を手で動かして氷の位置を変えてください。そして再度氷を入れたまま開始してください。

# つか 使いかた(つづき)

## 6. かき氷の出方が少ないときは

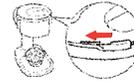


### ねが お願い

続けて氷を削ったり、氷を追加して削るとき、かき氷の出方が少しになる場合があります。

これは、砕け散った小片がたまってきたり、氷の位置が悪かったりするためであり故障ではありません。この場合、容器を取りはずして、回転板内の小片をすてたり、氷の位置を変えて再度使用してください。氷が2-3個になると、削れ残る場合があります。連続して5分以上削らないでください。

## 7. フタを回して止めます。



フタをストップの方向に回して、回転を止めます。

## 8. 使用後は...



使用後は6. **お願い** で説明のように、容器内に残った氷を必ずすててください。電源プラグをコンセントから抜いてください。

# てい お手入れ

お手入れの前にコンセントから電源プラグが抜けていることを確かめ、お手入れをしてください。



本体は乾いた布でふいてください。

容器・カッターは使用後必ず水気をふきとってください。

### ちゅうい ご注意



カッターはさびを防ぐため、必ずお手入れしてください。

### ちゅうい ご注意

お手入れのときは、以下の点にご注意ください。

カッターで指を切らないよう充分ご注意ください。

カッター取付けネジは絶対にゆるめないでください。

カッターの、でしほは調整済みです。

お手入れの際は、シンナー、ベンジン、アルコール、金属たわし、みがき粉等を使用しないでください。

## 保管のしかた

製品の入っていた箱は、収納に便利ですのでご活用ください。

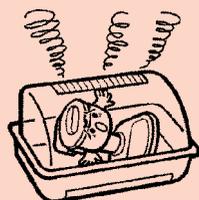
### ご注意

フタ・容器・回転板・ギア・スパーサ・スタンド・ツマミは40℃以上のお湯で洗わないでください。

食器乾燥機などに入れて乾かさしないでください。



変形や変色の原因となります。



プラスチック部分の変形の原因となります。

## こんなときは

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなときは？	調 べ る と こ ろ	処 置
フタを回しても動かない	電源プラグが正しく接続されていますか？	確実に接続してください。
フタを回しても動作音はするが回転板が回らない	ギアが取り付けられていますか？	ギアを取り付けてください。
	容器が正しくおかれていますか？	容器を正しくおいてください。
途中で回転板が止まった	氷が容器内でひっかかっていますか？	容器を取りはずし、回転板を手で動かして氷の位置を変えてください。
氷が削れない	氷の砕け散った小片が溜まっていますか？	氷を取り除いてください。
	氷がすべっていませんか？	氷の位置を変えてください。

## アフターサービス

### 1.保証書

裏表紙に添付しています。  
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。  
保証書をよくお読みになり大切に保存してください。

保証期間がすぎている修理  
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店が当社「お客様サービス係」にご相談ください。

### 2.保証期間

お買い上げ日から 年間です。

### 3.修理を依頼される時

「こんなときは」の項をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

### 4.補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの電気かき氷器の補修用性能部品を製造打切後最低 5年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

保証期間中の修理  
保証書の規定により無料修理します。  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店が当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

### お客様サービス係

☎ (フリーダイヤル) 0120- 33- 7455

FAX ( 0256) 93- 1077

お電話承り時間:平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時  
〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

## 仕様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	21W
定 格 時 間	5分
製 品 寸 法(約)	幅 165× 奥行 265× 高さ 280mm
電源コード(約)	1.8m